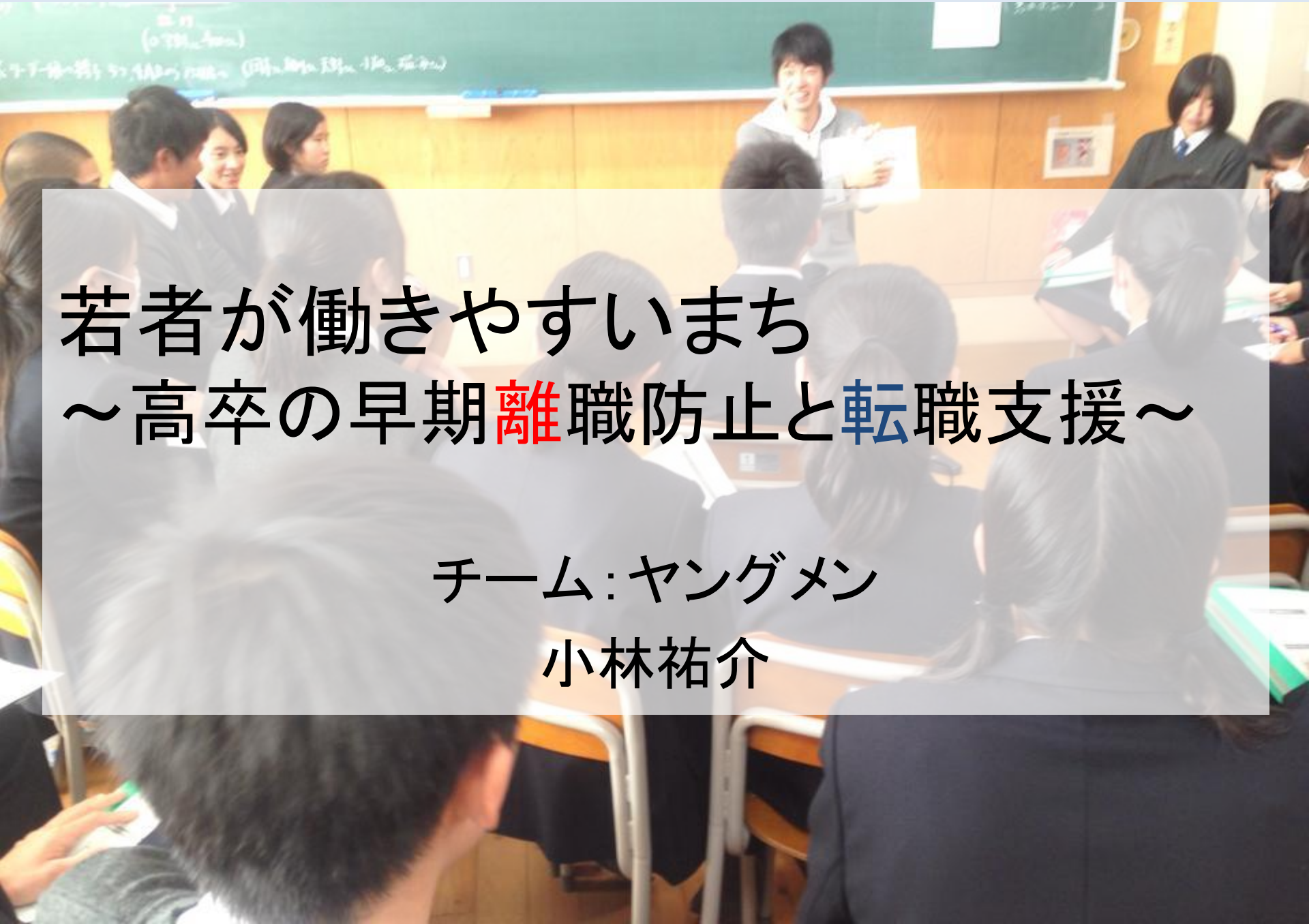


若者が働きやすいまち
～高卒の早期離職防止と転職支援～

チーム：ヤングメン
小林祐介

テーマ設定の動機

周りの高卒で就職した友達が早くに仕事を辞めている

自分が将来教師を目指している

大学3年時からキャリア教育に関わる団体に所属

高卒就職者の問題に取り組んでいきたい

現状と原因

現　状

①静岡県高卒就職者の数(2014)　**6700人**

②3年以内の平均離職率　　約40%

③高卒離職者の次の進路決定

までかかる期間　　約3.5ヶ月

※半年以内に辞めた人は1年近く転職にかかっている

原　因

高校生本人の問題

高校の進路指導の問題

企業の労働環境　・世の中の経済状況

理想の未来

高校生が安心して就職できる世の中を作って行くこと

目標値(2025年)

離職率

3%DOWN

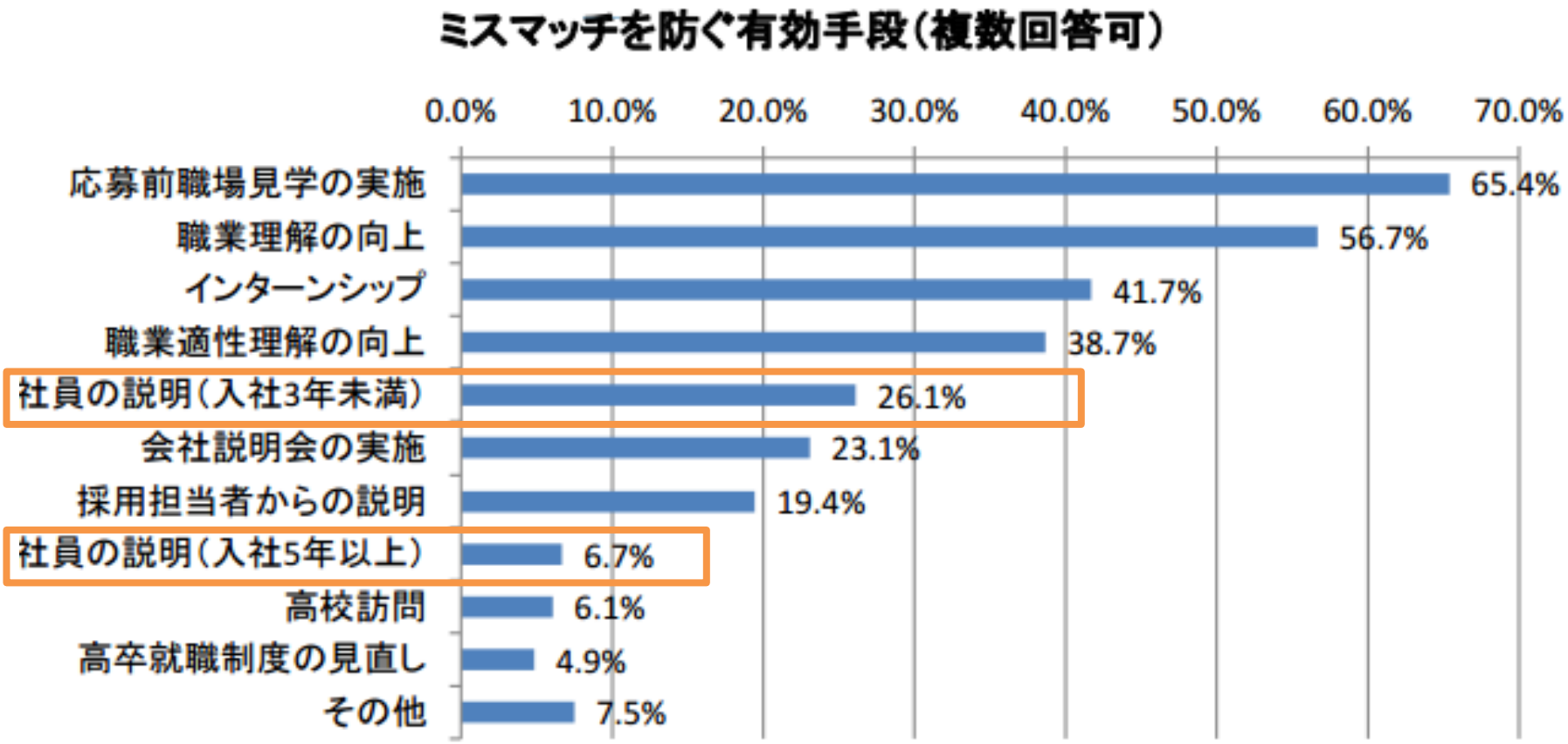
次の進路決定までの期間

3ヶ月以内にする

文部科学省調査　「労働市場分析レポート」

国立教育政策研究所「高等学校政策全般の検証に基づく高等学校に 関する総合的研究」

ミスマッチを防ぐ有効な手段は？
（アンケート対象：高校の先生）



株式会社さんぽう 平成26年度 高校新卒者就職内定状況　速報

OB,OGによる卒業生の話を実施

<u>詳細</u>

日付：１１月２４日（火）

時間：１５：４５～１６：３０

場所：駿河総合高校（母校）

呼んだ社会人：JAに勤める入社4年目の社員

参加した高校生：１年生１１人　２年生６人

<u>確かめたかったこと</u>

・高校の生徒の進路選択の特徴

・今後どんな人を呼んだらいいのか

※学校により差があると仮定したため

・どの時期にやるのが適正か

試行からの気づき

①どんな人と話してみたいですか？

銀行員、父、デパート、理学療法士、針久整体師、柔道整体師、通訳士、翻訳家、教師(英語関係)　セキュリティエンジニア、気象予報士、考古学者、歴史学者、販売職をやっている人etc…6割の子が書けている

②その人の話を聞くには？

・3年の職場見学を待つ
・先生方が授業で連れてくるのを待つ

という生徒がほとんど

今後の方針

高校生が話を聞いてみたい職業人と
会える機会を作って行く

今後の計画

	2016年　12月まで		2018年
WHAT?	職業人集め	第1回実施	他校展開
WHY?	事業実施準備	プロトタイプ	職業人集め 高校への周知
WHEN?	3月まで （15人）	4月まで	1回は実施
WHO?	きゃりこみゅ活動の1部	きゃりこみゅ 職業人	きゃりこみゅ
WHOM?	社会人	専門高校生 向け　15人	専門高校生 向け
HOW MUCH?	ボランティア	ボランティア	学校費用 寄付